

【オリコンサルが最優秀レジリエンス賞 強靱化大賞でコンサル唯一の受賞】

## オリコンサルが最優秀レジリエンス賞

### 強靱化大賞でコンサル唯一の受賞

オリエンタルコンサルタンツは、レジリエンスジャパン推進協議会（江頭敏明会長）の第5回ジャパン・レジリエンス・アワード（強靱化大賞）2019で最優秀レジリエンス賞を受賞した。気象予報会

社のハレックスと共同申請した「土砂災害警戒情報支援システムの開発」が評価されたもので、建設コンサルタント企業では唯一の受賞となる。

同システムは、基礎自治体が行う住民への避難誘導など、避難行動支援の高度化を図ることを目的に開発した。土砂災害ハザードマップに、

10分ごとに更新される気象情報（気象庁提供）を重畳させ、1キメッシュ単位で6時間先の降雨予報と土壌雨量指数を提供。「いつごろ」「どの地区が」「どの程度」土砂災害の危険性が高まるかを見える化した。

同社は東京都奥多摩町と2018年4月、ハレックスとの協働による社会実験として

同システムを導入、住民の避難誘導に関する情報提供を支援した。同9月には、14年に広島市に甚大な被害を及ぼした豪雨データを同町に適用させ、同町と同町国民健康保険・奥多摩病院との情報伝達訓練や車いすを用いた垂直避難訓練を実施して、その実効性について検証も行っている。

同社では砂防月間である6月に、同システムを活用して西多摩地域の要配慮者施設を対象に避難行動に対する社会実験を行政機関との協働で開催を予定するなど、土砂災害の危険性が切迫した地域の住民や観光客などの人命を確実に守るため、今後も継続的に防災行政の支援に取り組んでいく。